

## コンフォートデルグロ

## 2016/12 通期は増収増益の見通し

## シンガポール | 運輸サービス | 業績レビュー

BLOOMBERG CD:SP | REUTERS CMDG.SI

- 2016/12 期 1Q (1-3 月) は、売上高が前年同期比 3.3%増の 9.95 億 SGD、純利益が同 8.6%増の 7,340 万 SGD と増収増益になった。
- 主力のバス、タクシー、鉄道などの主力事業が業績に寄与した。
- 2016/12 通期の市場予想は売上高が前期比 2.2%増の 42.04 億 SGD、純利益が同 10.3%増の 3.33 億 SGD である。

## What is the news?

2016/12 期 1Q は、バス、タクシー、鉄道事業など主要事業が牽引し、売上高が前年同期比 3.3%増の 9.95 億 SGD、営業利益が同 6.1%増の 1.09 億 SGD、純利益が同 8.6%増の 7,340 万 SGD と増収増益になった。また、売上高の 37.8%、営業利益の 41%が海外事業であった。

事業別で、主力のバス事業が前年同期比 3.0%増の 4.92 億 SGD となった。同社の公共交通機関 SBS トランジットの乗者数が同 3.0%増の 290 万人となった。タクシー事業は同 3.7%増の 3.33 億 SGD となった。英国、中国やオーストラリアは為替変動により、減収となったが、一方でシンガポール国内は好調に推移した。鉄道事業は同 27.5%増の 6,500 億 SGD となった。NEL (シンガポールの北東快速ライン) の 1 日当たりの乗者数は同 5.8%増の 55.7 万人、LRT (次世代型路面電車) の 1 日当たりの乗者数は同 15.5%増の 11 万人となり、うちノース・ラインが同 4.6%増と好調だった。また、バス停事業、自動車レンタル&リーシング事業などの売上高がほぼ前年同期並みだった。一方、点検&テストサービスは同 1.2%減と振るわなかった。

## How do we view this?

2016/12 通期の会社側の見通しは、バス事業ではシンガポールが減収、オーストラリアが前期比横ばい、英国が増収となる見通し。また、鉄道事業が増収、タクシー事業の売上高が前年同期並みを予想する。一方、バス停事業、自動車エンジニアリングサービスや点検&テストサービスなどがそれぞれ減収となる見通し。2016/12 通期の市場予想は売上高が前期比 2.2%増の 42.04 億 SGD、純利益が同 10.3%増の 3.33 億 SGD である。

## 業績推移

※参考レート 1SGD=77.87円

事業年度	2013/12	2014/12	2015/12	2016/12F	2017/12F
売上高(百万SGD)	3,748	4,051	4,112	4,204	4,288
純利益(百万SGD)	263	284	302	333	363
EPS(SGD)	0.12	0.13	0.14	0.16	0.17
PER(倍)	23.67	21.85	20.29	17.75	16.71
BPS(SGD)	1.01	1.02	1.09	1.13	1.17
PBR(倍)	2.81	2.78	2.61	2.51	2.43
配当(SGD)	0.07	0.08	0.09	0.10	0.11
配当利回り(%)	2.46	2.82	3.17	3.52	3.87

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

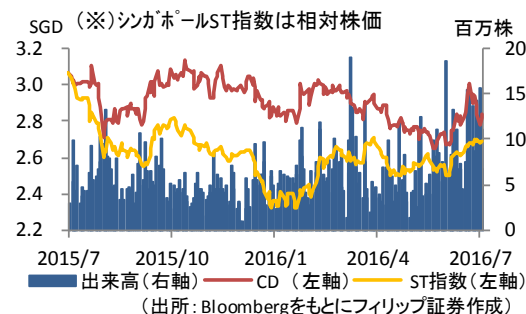
配当予想(USD) **0.10** (予想はBloomberg)  
 終値(USD) **2.84** 2016/7/27

## 会社概要

2003年に設立したシンガポール国内最大の交通会社。バス、タクシー、鉄道、自動車リース、レンタル、自動車エンジニアリング、保守サービスの提供を展開している。また、車検、査定、広告サービスも手掛けている。中国・英国・豪州・マレーシア・アイルランド・ベトナムに事業を展開している。

## 企業データ(2016/7/27)

ベータ値 0.75  
 時価総額(百万SGD) 6,123  
 企業価値=EV(百万SGD) 6,396  
 3ヵ月平均売買代金(百万SGD) 19.86



## 主要株主(2016/7)

(%)

1. BlackRock 6.04  
 2. Capital Group Companies 4.85  
 3. T. Rowe Price Associates 3.22

## アナリスト

袁 鳴  
 ming.yuan@phillip.co.jp  
 +81 3 3666 0707

庵原 浩樹  
 hiroki.ihara@phillip.co.jp  
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。